

今回はスカイクロスを紹介しま
す。スカイクロスは1997年に京都
で誕生したニュースポーツです。
いくつかの種目の中でも代表的な
のが「ソフトゴルフ」です。グラ
ウンド・ゴルフの輪投げパージョ
ンの様なゲームで、専用のディス
クとコーンを使います。10名から
14名が1組となり、いくつかのコースを輪投げして回り、スコア(投げた回数)の少なさを競います。ボールを転がすのとは違い、グラウンド整地は必要ありません。広さがあれば、屋内外問わずどこでも手軽に楽しめるスポーツです。(加藤 孝彦/小斎)



オーバルボール



輪投げQ&Q

平成30年度 丸森町スポーツ推進委員だより

編集・発行 丸森町スポーツ推進委員
〒981-2192丸森町字鳥屋120
丸森町教育委員会生涯学習課内

会長のあいさつ



会長 佐藤 正一/金山

早春の候、皆様には益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。
さて、スポーツ推進委員だよりを発行させていただいてから、今回で第9号となります。その間、地域の皆様や各団体など、年々多くの方々にニュースポーツを体験していただき、大変嬉しく感じております。ニュースポーツはルールを自在に変えることによって、個人の運動能力や技術レベルの差をなだらかなものにし、老若男女問わず親しみやすいスポーツです。
これからも、スポーツの楽しさを伝え、誰もが気軽にスポーツに親しめる環境をつくるため、スポーツ推進委員一同、各地域でスポーツの推進に努めて参りたいと思います。
最後に地域の皆様のご協力に感謝を申し上げまして挨拶といたします。

年間事業実績

4月	第1回丸森町スポーツ推進委員会議		第24回丸森ウォークラリー大会
5月	丸森町スポーツ推進委員第1回総務部会・研修部会	11月	ニュースポーツ普及研修会in大内 全国スポーツ推進委員研究協議会(鹿児島県)
7月	丸森町スポーツ推進委員移動研修会(登米市)(東北地区スポーツ推進委員研修会へ参加)		第2回大河原地区スポーツ推進委員等研修会(七ヶ宿町)
8月	丸森町スポーツ推進委員第2回総務部会(臨時)	12月	丸森町スポーツ推進委員第2回総務部会・研修部会
	健康と福祉のつどい	1月	第3回丸森町スポーツ推進委員会議
10月	第2回丸森町スポーツ推進委員会議	2月	丸森町・角田市スポーツ推進委員交流研修会(角田市)
	丸森町スポーツ推進委員自主研修会	3月	丸森町スポーツ推進委員第3回総務部会 広報紙「スポーツ推進委員だより」発行
スポーツ推進委員が講師を務めたニュースポーツ関係の出前講座は35件ありました。			

【出前講座とは・・・】

地域で行われる学習会、任意で集まったグループ、学校などの学習活動に対して、講師を派遣しております。町内に在住・勤務・在学者でつくるおおむね10名以上の団体又はグループが利用でき、学習内容に応じた講師を派遣し、学習を支援しております。この出前講座を利用し、スポーツ推進委員が皆さまのところに
出向き、ニュースポーツの指導や紹介などを行います!

編集後記

2018年度は、テニスの大阪なおみ選手や卓球の張本智和選手のように若い選手が活躍し、2020年東京五輪での更なる活躍への期待が高まった1年になりました。大会に向け日々練習に励み、高みを求めている多くの選手へ大きな声援を送り、本番での勇姿と感動を楽しみにしたいと思います。また、この東京大会を機に皆様が一層スポーツに関心を持ち、観戦だけでなく自らも運動していただく機会になればと思います。

今年度もスポーツ推進委員だよりを発行できましたのも、日頃ご支援ご協力をいただいている地域の皆様のお陰であると心より感謝申し上げます。今後とも丸森町スポーツ推進委員をよろしくお願いたします。

(益田 恵美子/大張)

ニュースポーツ普及研修会 in大内

ニュースポーツ普及研修会を今年度は大内地区で行いました。当日は忙しい中、大内地区体育協会や地区の青年部の方々に集まっておりました。実施した種目としては、フラバールバレーボール、オーバルボール、ラダーゲッターを体験してもらいました。殆どの方が初めてということもあり最初は戸惑っていましたが、コツをつかみ始めると楽しそうに体験していました。特にフラバールバレーボールでは白熱した試合を繰り返し、皆さんの表情も真剣なものになっていました。
普段は高齢者を対象として行なうことが多いニュースポーツですが、今回は若い年代の方にもニュースポーツを体験してもらい、少しでもその魅力や楽しさをお伝えできたのではないかと思います。これを機にもっとたくさんの方にニュースポーツが広がり、多世代のコミュニケーションツールとして活用してもらえることを願っております。(目黒 剛史/大内)

参加者の声



今回ニュースポーツ普及研修会へ参加させていただきました。一番印象に残っているのはフラバールバレーボールです。ルールはとても簡単なのに変形ボールを使用するので、どこに跳ねるかわからない予測不能な動きをします。おかげで笑いが止まらず、とても楽しく参加できました。その他にも色々なニュースポーツを体験しましたが、どれも楽しく参加できるものばかりでした。

ニュースポーツは老若男女誰もが楽しめるスポーツです。種類も豊富なので、これからも体験する機会があったら参加したいと思います。体験したことの無い方も、ぜひ一度体験してみたいかたでしょうか?
(研修会参加者:目黒 美希)

フラバール・バレーボールって?



普及研修会でも実施したフラバール・バレーボールを紹介します。
コートはバドミントンコート、1チーム5人でプレーし、ボールは変形ボールを使用します(ボールの方向が読めないところが面白い)。ラリーポイント制で15点先取。サーブはコートの中央からアンダーハンドで相手コートへ入れます。サーブ後はワンバウンドでタッチし3回以内に返します。1人1回しか触れない、1回で返さない、ネットの高さを変えるなど、独自のルールを作って楽しむこともできます。

全国30年勤続功労表彰を受賞して

平成30年11月15日、16日に第59回全国スポーツ推進委員研究協議会鹿児島大会が開催され、その席上で30年勤続表彰を受賞することが出来ました。これも偏に社会教育関係者各位、諸先輩、スポーツ推進委員の仲間の御指導、御支援の賜物と心より感謝申し上げます。



振り返りますと平成元年に体育指導委員として委嘱を受けましたが、当初はその役割を把握できず戸惑いながら活動に携わっていたこと、活動を通じて多くの仲間に出会えたこと、そして研修会、講習会への参加により貴重な体験を積むことができたことが思い出されます。

丸森町では、ニュースポーツの更なる普及を目指し、出前講座を始め、各地区での講習会を開催し、地域の方が気軽にスポーツを楽しめる環境作りに取り組んでおります。今後とも地域の生涯スポーツの振興に微力ながら仲間とともに努力していきたいと思っておりますので、関係各位の皆様からの変わらぬ御指導御鞭撻をよろしくお願い申し上げます。
(小野 和則/丸森)

丸森町長表彰を受賞して

この度、丸森町長から表彰していただき大変恐縮しております。皆様の温かい言葉と笑顔に支えられスポーツ推進委員になり、お陰様で15年になりました。心から感謝申し上げます。これからも皆様と一緒に体を動かすことを楽しみながら活動していきたいと思っております。
(益田 恵美子/大張)

宮城県功労者表彰を受賞して

この度、宮城県スポーツ推進委員功労者表彰という栄えある賞をいただき本当に嬉しく思っております。これも偏に丸森町スポーツ推進委員の皆様、そして教育委員会生涯学習課の方々のお陰と心より感謝申し上げます。これからも生涯スポーツの普及、振興、発展に寄与できるよう励んで参りたいと思っております。本当にありがとうございました。
(池田 将人/丸森)

大河原地区社会体育推進功労者表彰を受賞して

この度、大河原地区の功労者表彰をいただきました。まだ知らないニュースポーツや経験したことのないものもたくさんあるので、少しずつでも丸森町の皆さんに紹介できればと思っています。今、丸森町のスポーツ推進委員の中でフラバールバレーを普及していきたいと考えています。機会があれば、皆様に紹介したいと思っておりますので、お気軽にお声掛けください。
(佐藤 拓也/館矢間)



ラジオ体操に取り組む推進委員の皆さん！

第2回大河原地区協議会研修会に参加して

平成30年12月1日に第2回大河原地区スポーツ推進委員等研修会が七ヶ宿町で開催されました。研修内容は、卓球バレーという初めて耳にする競技でした。宮城卓球バレー協会の方から競技の概要とルールの説明を受け、子供から年配の方まで障がいの有無に関わらず楽しめるスポーツだと分かりました。一言で言うと、6人制のゴロ卓球で、2チーム(6名×2)が卓球台の周りのイスに座り鉛の入ったピンポン球を定規のような木製のラケットで打ち合う競技です。実際に打ち合ってみると球の動きが速い為、集中力が必要でしたが対戦相手の狭い間隔を抜いたときは爽快でした。卓球台があればどこでも出来る競技なので、機会を見つけて楽しみたいと思っております。
(小野 和則/丸森)



卓球バレー



スローエアロビック

角田市との交流研修会

2月23日に角田市スポーツ推進委員との交流研修会が行なわれました。研修では、楽しみながら心肺機能を向上させ全身持久力を高めることに効果的なスローエアロビックと、卓球台があれば広い場所を使わなくても子供から大人まで楽しめる卓球バレーを行ないました。研修会終了後に催された情報交換会では、角田市スポーツ推進委員の方々とお互いの普及活動などについて意見を交換し、有意義な時間を過ごすことが出来ました。
(池田 将人/丸森)



ニュースポーツ体験

10月28日に開催された、健康と福祉のつどいではオーバルボールと輪投げの2種類を体験していただきました。当日は幅広い年代の方々に楽しんでいただき、ニュースポーツを知ってもらう機会ができました。11月11日に開催されたウォークラリー大会でも、チェックポイントでニュースポーツを楽しんでいただきました。得点に計算されるので皆さん頑張っていました。お不動さんの紅葉、芋煮汁、新米のおにぎりを楽しみながら、「Tae-chu」の歌声を聴き、心も体も健康になる素晴らしいウォークラリー大会でした。私も今度はスタッフとしてではなく、仮装をして参加したいと思っています。まだ参加した事のない皆さんも、ぜひ参加してみたいかがでしょうか。
(佐藤 登子/館矢間)

ニュースポーツ出前講座

館矢間地区
今年度の出前講座は館矢間小学校や館矢間婦人会の方々など、たくさんの方々に呼んでいただきました。小学校では学年親子行事、子ども会のレクリエーションなどでたくさん子ども達と楽しく過ごすことができました。来年度も色々な所へ行って、ニュースポーツを皆さんに紹介できればと思っています。
(佐藤 拓也/館矢間)

筆甫地区

数回の出前講座に出向き地区の皆さんにニュースポーツを紹介しました。主に高齢者の講座が多かったのですが、参加者の皆さんは回数を重ねると1度やったことがあるものが増えていき、ルールが分かるようになり、笑いが絶えず本当に楽しそうに取り組んでいます。中には用具まで自前で用意して楽しむ方も出てきているようで大変嬉しく思っています。ニュースポーツは楽しみながらやるものと考えておりますので、これからももっと多くのニュースポーツを紹介し、地域の皆さんに楽しんでいただければと思います。
(佐久間 正美/筆甫)

移動研修会in登米市

今回の移動研修会では、7月7日に登米市で開催された東北地区スポーツ推進委員研修会に参加してきました。私たちが選んだ研修内容は「ラジオ体操指導員公認講習会」でした。テレビで見たことのある指導員、アシスタントの方々の指導の下、約380人の参加者とラジオ体操第1・第2を実践したのですが、全て終わるころには汗が止まらず、1つ1つの動きに意味があることや運動をする前の準備体操の大切さを改めて実感しました。私たちスポーツ推進委員も様々な所でラジオ体操をする機会があるので、とても有意義な研修になりました。

今回の研修を生かし準備運動の大切さや、新たなニュースポーツの紹介などを進めていきたいと思っております。
(菊地 百合子/耕野)

